ガス抜きキャップ等装着状況の調査結果（平成２３年度）

平成２４年７月
経済産業省化学課

エアゾール製品へのガス抜きキャップ（中身排出機構、残ガス排出機構、ガス抜きボタン等）の装着及びカセットこんろのヒートパネル化の状況について、関係業界団体に対し調査を行ったところ、以下のとおりとなった。

Ⅰ．調査対象団体：エアゾール処理対策協議会に所属する１１団体

（一般社団法人日本ガス石油機器工業会、社団法人日本塗料工業会、
生活害虫防除剤協議会、日本オートケミカル工業会、日本家庭用殺虫剤工業会、
日本化粧品工業連合会、日本エアゾルヘアラッカー工業組合、日本製薬団体連合会、
日本石鹸洗剤工業会、芳香消臭脱臭剤協議会、社団法人緑の安全推進協会）

Ⅱ．調査結果

平成２３年度において、小型品など装着の必要のない一部製品を除いたガス抜きキャップの装着率は全体で約９８％､カセットこんろのヒートパネル化は１００％であった。

（１）ガス抜きキャップの装着

	製品の種類	21年度 実績	22年度 実績	23年度 実績	24年度 見込み
①	殺虫剤	95.3%	97.2%	98.3%	99.1%
②	塗料（自動車補修用を除く）	97.9%	97.4%	95.6%	97.6%
③	家庭用品（室内芳香剤、クリーナー、ワックス、洗濯用品等）	98.8%	99.6%	99.8%	100.0%
④	人体用品（ヘアスプレー、シェービングクリーム、香水、制汗剤　等）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
⑤	人体用品（医薬品）	96.9%	98.6%	97.1%	97.3%
⑥	自動車用品（自動車補修用塗料、自動車用芳香剤　等）	75.2%	75.2%	80.9%	84.2%
	合　計	97.0%	97.6%	98.2%	98.7%

（２）ヒートパネル化

製品の種類	21年度 実績	22年度 実績	23年度 実績	24年度 見込み
カセットこんろ	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%